

聞いてごしない Part 12

インドを訪れて見たものは火葬場とホスピスじゃ情けない。ベース地であるボンベイへ向かう機上で、明日はAurangabad (アウランガバード) という町に行くことにした。ボンベイからAurangabadまで375km。等高線を輪切りにしたようなデカン高原を見下ろしながら空港へ到着。Aurangabadの近くには、AjantaとElloraという2大遺跡があって多くの観光客が訪れる。まずはAjantaを訪れるべく、観光バスを申し込んだ。さすがはインドと思わせるのは、いざ出発という時になってバスが動かない。エンジンがかからないのである。やおら修理を始めたがちががあかず、かわりのバスがやって来るまでの1時間の間だれも文句を言わない。よくあることさと言う顔をしてバスの外でのんびりだべっている。これもインドの国民性か。

Ajantaは紀元前1世紀頃から開かれた30からなる石窟寺院群で、彫刻や壁画が素晴らしく仏教発祥の地インドで初めて登録された世界遺産である。Elloraは7世紀から9世紀にかけて造られた石窟寺院群であり、仏教、ヒンドゥ教、ジャイナ教の石窟群からなる。石窟寺院の彫刻も時代の流れによりそれぞれ特徴があり、豪華さ、力強さ、繊細さが観るものに伝わってくる。石窟の前には大きなアルミ板を持った番人がいて、壁画を見る際に反射光を入れてくれる。これも立派な職業なのだ。ジャイナ教の彫刻では豊富な女性の像が目立ち、訪れる者が触っていくと胸の部分だけ黒光りしている。ご多分にもれず、僕もちゃんとお触りしておいた。

Elloraから戻るのが早かったため時間を持て余すのはもったいないとばかりに、映画を見ることにした。実に学生時代のオールナイト三本立て以来だ。

インドの娯楽で最も人気が高いのは、映画らしい。インドでは1年間に千本位の映画が製作されていて、これは世界の製作本数を誇る。最近では日本でもインド映画が紹介されていて、「ムトゥ・踊るマハラジャ」とか「ボンベイ」とかいう作品は、都会の映画館でロングランを続けていると新聞で読んだことがある。

料金は一番いい席で300円前後、日本人にとっては安い！もちろんもっと安い席はあって、スクリーンの真ん前になると3分の1の料金。ビールでも飲みながら、と思うのだが当然映画館の売店には売っていないので、近所のBarで一杯飲んでから映画館にはいる。一番いい席なので廻りには上流階級の家族連れと若いカップルで満席だ。カップルは日本と同じように男がいそいそとポップコーンやコーラを買って来て女の子にサービスしている。

映画館の質は日本のそれと遜色なし。ドルビーステレオ、デジタルサウンドは当然あり、スクリーンも大きく、シミなどない。タイなどのように上映前に全員起立して国歌斉唱などという無粋なこともない。映画館の中にはカレーのにおいが充満しているのではないかとこの偏見も最初あったがそれもなし。ヒンドゥ語であろうが、スクリーンを覗いていればあらずじは理解でき、先が読めるほどのストーリーであった。ハッピーエンドになると観客から拍手と歓声が挙がり、しばらく余韻に浸っているようだ。ああ映画ってインドでは最も庶民的な娯楽なんだな、と感じた次第である。

インドの旅行は、不潔、人込み、時間の不正確さ、日本食まるでなし、といったもろもろのことを、全く気にしないでいられる人にとっては楽しいものとする事が出来る。しかし、僕のように清潔好き？で金髪への憧れが強い人間にとってはかえってストレスのもととなりそう。しばらくはインド旅行はいいやと思っているのだが、ほとぼりがさめたらまたどこかに出かけたいとムズムズしてくるのでしょう。

(今日原稿も、やっぱり疲れた。 花園TARO)



(ああ、感動の最終回！！) 仕事で簡単なコンピューターグラフィックを描かなくてはならなかった。

手持ちのソフトが少し古いバージョンなのでマニュアル本が既に書店に売っていない。以前にもほしい本が仲々手に入らず、苦勞した経験が何度もある。まてよ、と横目でチラリと見た私のコンピューターがキラリと光った。

で、早速インターネット。「本 検索」と文字を入れ検索した。いくつか出てきた中から紀伊國屋書店のホームページを発見。こは、1500円の入会金を払えば、330万件を超える国内外の書籍出版情報を検索することが出来る。入会金を払わず、無料で本を検索することも出来るが、その場合は10冊までしか検索できない等の制限がある。

また、「注文も紀伊國屋書店を通じて世界中の取次、出版社から取寄せられ、途中経過も随時ご確認する事が出来ます。その結果、国内和書については最短4日間、海外洋書についても最短1週間と迅速な発送が可能となっております。」とあるではないか。検索方法も「書名」「著者名」「出版社」「分類：数学、物理、生物、工学、建築・土木、～中略」「出版年月」等と多岐にわたる。こりゃあ、素晴らしいと早速入会し、3日位してパスワードが送ってきた。当然、早速検索し、探していた本を見つけて注文した。

しかし今回、最終回を迎えやはり感慨深いものがある。昨年度初めに広報委員長の殆ど気まぐれと思える。「じゃあ、1年間連載でお願いね。」の一言で始まったこの玉手箱である。もともと好きだったインターネットだが、記事のネタを探すために結構色々なページを覗いてみた。勿論、記事に出来なかったページの方が遙かに多いのであるが、その中には今でも私のコンピューターにアドレスが登録してあるページもあり、ちょくちょく覗いている。

最後にブラウザ(インターネット用のソフト)の定番とも言えるネットスケープの裏技のページを紹介し、ショートカットキー等も紹介してありますので、結構参考になると思います。また、そのページの終わりに方に「定番リンク★300URL」なるものが紹介してあり、沢山のサーチエンジンや分野別の定番ページが紹介してあります。

私も全部はまだ見てませんが、連載が終わって少し時間に余裕が出来そうなので覗いてみたいと思っています。(紀伊國屋の本の検索ページ) <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/> (ネットスケープの裏技) <http://www.bekkoame.or.jp/planet77/netsc.htm>

平成11年度通常総会開催案内

- 1. とき 平成11年7月10日(土)午後1時00分～
2. ところ 米子市錦町「ふれあいの里」
3. 日程
(1) 総会 1時～1時50分
第1号議案 平成10年度事業報告並びに収支決算承認の件
第2号議案 平成11年度事業計画並びに収支予算書(案)承認の件
(2) 卒会式 2時～2時30分
(3) 分科会発表
(4) 記念パーティー
午後7時～8時40分(米子国際ホテル)

※お車での参加はご遠慮下さい。

7月役員会報告

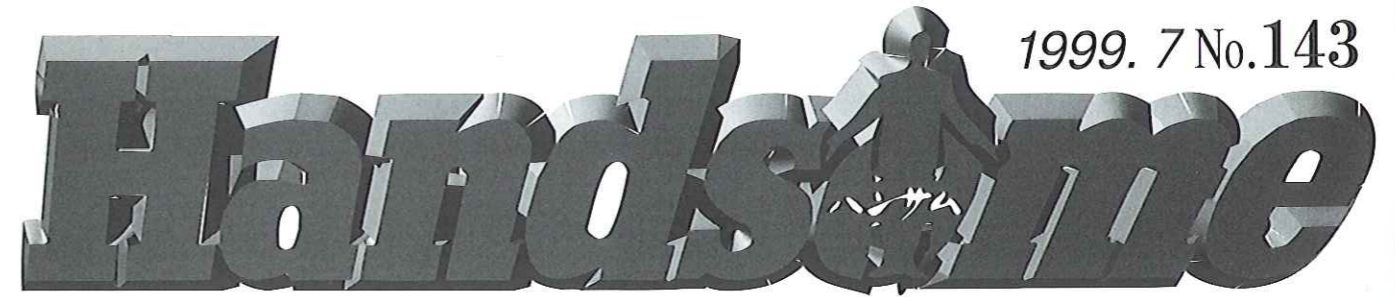
7月定例役員会が平成11年7月1日(木)ガンバリウスに於いて開催された。当日の主な議題は、次の通りです。

- (1) 平成10年度事業報告
(2) 平成11年度事業計画他

編集後記

7月に入り、今は25周年記念事業に向けてのラストパートだ。今年度は例年になく多忙な1年であったため、7月10日ですべてが終わるとお考えの皆様、18日にはトリアスロン皆生大会が開催されることをお忘れなく。こうしてトリアスリートの諸兄にプレッシャーを与えるのも1つの快感なのかも知れない。この1年、紙面作りにご協力いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

1999.7 No.143



発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 宮廻裕和 編集責任者 中津尾直己 印刷所 東京印刷(株)

1年を振り返り

西部青年中央会会長 宮廻裕和



昨年の7月総会、会長としての挨拶の緊張感が昨日のように甦ってくるほど、私にとって、アツという間の1年であったような気がします。

お蔭様で、皆様のお力添えによって無事24期会長の勤めさせていただきました。この場をかりて厚く御礼を申し上げます。

さて、24期を振り返ってみて、実に忙しい年度だったなあというのが実感です。特に周年事業においては、全員参加での分科会発表会ということで、会員の皆様には負担になったことと思いますが、皆様にとりまして今後の糧になっていくものと同時に各分科会の成果が、西部青年中央会にとってひとつの指針になるものと確信しております。

24期の「ACT FOR FUTURE 未来へのグランドデザインを目指して」というテーマでこの1年間さまざまな角度から各委員会毎に深めていただきました。それぞれの企業経営について、この地域の進むべき方向性について、また会員お一人おひとりの生きかたについてなど、この年度で実践してきたことが、少しでも身につけば幸いに思います。

また、今年度は13名の方が、卒会されます。それぞれの方が、個性をそしてその持ち味を遺憾なく発揮され、無事ご卒会されますことを会員を代表してお祝い申し上げます。若い会員を取りまとめていただいた方、物静かですが責任感を持って各種事業に取り組んでいただいた方など、今期ご卒会の皆様は当会にとって中心的に活動されてきた方だと思えます。皆様が、残された足跡を現役会員は、見習いまして今後の青年中央会活動に活かしていきたいと思えます。

最後になりますが、24期さまざまな事業にかかわっていただきましたすべての皆様に御礼申し上げますと同時に、25期堀田会長を会員全員で支えていただきますようお願い申し上げます、1年間のお礼と挨拶にかえさせていただきます。

妻の本音

宮廻会長の奥様 宮廻 洋子さん



本年度も残りわずかとなり、また25周年記念事業とも重なり大変繁忙の事と察しております宮廻会長の、この1年間のご苦勞をそと陰で支えて来られました奥様に本音のお話をお伺いしました。

Q: ご主人が会長に就任が決まった時のエピソードが有りましたらお聞かせ下さい。
A: ただこの1年間は自分がいないと思え。単身赴任でもしたと思って欲しいと言われたのを良く覚えております。

「チョッピリ寂しそうに話されたのが胸を打った。」
Q: 会長になられてたいへん変わった事をお聞かせ下さい。

A: 日頃より健康管理は自分でしているようですが、ほとんど外食なのでそれをしてあげるのが出来なくて残念です。特にメン類が好きで中でもそばが好みのようですが、嫌いな食べ物には特に有りません。また、夜遅く疲れて帰ってきた時、黙って寝かせてあげるくらいの事しかできません。

「思いやりのある優しい奥様ですね。」
たまの休みには好きなラグビーやアメリカンフットボールの観戦をしているか寝ています。

Q: 今、ご主人にお願いする事が有りましたら。
A: 子供たち(長男、長女)とのコミュニケーションを図って欲しいのですが、最近子供が主人のことを「どこのおじさんかわからない。」と言った言葉が気になっています。

「明朗な口調で話されその時はあまり気になりませんが…。もう少しご家族とのコミュニケーションの時間をとって下さいね。」
Q: 質問が前後しましたが、ご主人との出会いのお話をお聞かせ下さい。

「少し強引に迫る。」
A: 私は静岡県の浜松出身なのですが、知り合ったのは主人と同じ東京の大学の時で、同じクラスの同級生として付き合っていました。ある日、私が病気になる浜松で入院していた時、東京から何日もかけて歩いて見舞いに来てくれたことが決定的な原因になりました。

「スゴイ、箱根を越えた愛なんだ！しばらくの間このドラマチックな感動に浸ってしまった。」
Q: 最後に青年中央会について何かありましたらお聞かせ下さい。

「まだ先ほどの感動の余韻が続いている。」
A: 主人から25周年記念事業の4分科会の発表会が7月10日に行われるので、会長として1年の集大成の場だから見に来て欲しいと言ってあります。ぜひ、出席したいと思っております。

大好きなコスモスの花がたいへんお似合いそうな奥様、お忙しい時におじゃましたにも関わらずおもてなしありがとうございました。創立25周年記念事業式典にぜひともご出席していただきます様、会員一同心よりお待ちしております。





6月例会報告

平成11年6月15日(火)、福祉保健総合センター(ふれあいの里)に於いて6月例会及び、臨時総会が開催された。

例会の始めに挨拶に立たれた宮廻会長は、話の中でこの1年間を振り返り、多くの行事が成功裡のうちに終了し、当初の目的が達成された事を喜ばれた。また自身が最も多忙であったにも拘らず、今年度晴れて卒会となる会員と各々の委員会の活動に対し、労いの言葉を下さった。

続いて6月新入会員へのバッジ授与が行われた。今月は10名もの入会者があり、壇上にズラッと整列した姿はなかなか見ごたえがあった。これも日々入会の勧誘を続けてこられた会員の皆さんの努力と各企業の代表者の方々の中央会に対する深い御理解の賜物であり、今後共々このペースで入会者が増える事を願うばかりである。

臨時総会では中津尾副会長が議長として選出され、滞りの無い議事進行のもとに無事閉会した。

今回の委員会タイムは、広報委員会による西部青年中央会ホームページの紹介が行われ、ホームページの開設のいきさつから現在のハンサムカラー掲載に至るまでの経過を1ページずつついでに説明された。実際に西部青年中央会のホームページを初めて見たという方も多かったのではないだろうか?ワーキンググループが作成し、その後委員会活動の中でメンテナンスを行ってきたホームページなのだから、多くの会員に有効利用していただきたい。

続いて今例会のメインイベントとして今年度の各委員長による締め括りの活動報告と、次年度委員長の大役を勤める事となった皆さんによる所信表明が行われた。今年度委員長の報告では、本当に楽しそうにこの1年を振り返っておられる方、役目を成し終えたという満足感と安心感とその表情から窺われる方、努力の甲斐無く至らなかった点を真摯な態度で反省される方も様々だったが、いかんせん各人4分の持ち時間では思いの丈の10分の1も話せなかったであろう。

次年度委員長の抱負は更に短い時間でしか語っていただく事ができなかったが、皆さんの口調からは委員長職に賭ける意気込みと並々ならぬやる気を感じられたのは言うまでもない。次年度の各委員会活動も今年度増して精力的なものにしていくであろうと確信するに十分な頼れる布陣であった。

会の最後に恒例の出席率発表があり、残念に感じたのは今年度最後の例会であるにも拘らず、全体の出席者数は決して多いとは言えなかった点である。

兎にも角にも7月に入ればすぐに25周年記念事業、トライアスロン皆生大会と大きな行事が目白押しである。会員の皆さんには尚一層の御尽力をお願い致し、全員で次年度中央会を盛り上げて行きたいものである。



25周年記念事業開催迫る

進捗状況やいかに

25周年特別委員会 委員長 畑中経之



昨年の7月から25周年特別委員会では、今期のスローガン“Act For Future”を基本に置いて25周年事業の方向付けとその手法に関して4ヶ月間を要して検討してきました。当初は、2ヶ月程度で方向付けと手法は決定する予定でしたが、実際討議し始めたら、環境問題やビジネス等を中心に熱の入った討議が飛びかい、1案・2案・3案と数多くの企画が飛び出しとめ上げるのに4ヶ月を要しました。

最終的には、宮廻会長の意向もあり、会員全員で創り上げる25周年にするために、環境・地域合併・ビジネス交流・FVの4つの分科会を組織し、全委員会に分科会に入っていくこととなりました。そして、昨年の11月20日にピックアップで最初の分科会説明会をしてから約7ヶ月、各分科会のスタッフの皆さんには、委員会と平行しながら大変ご苦労をいただいています。さらに、今年の2月から実行委員会も組織し、月1回の打合せを行ってまいりました。この間、分科会の皆さんには、アンケートの収集集計・高知や鳥取へ取材・台本作り、打合せ・リハーサルと着々と、本番に向けての準備を進めていただいております。6月18日には当日利用予定の“ふれあいの里”での全体の下見も終わり、最後の仕上げの段階に入っております。

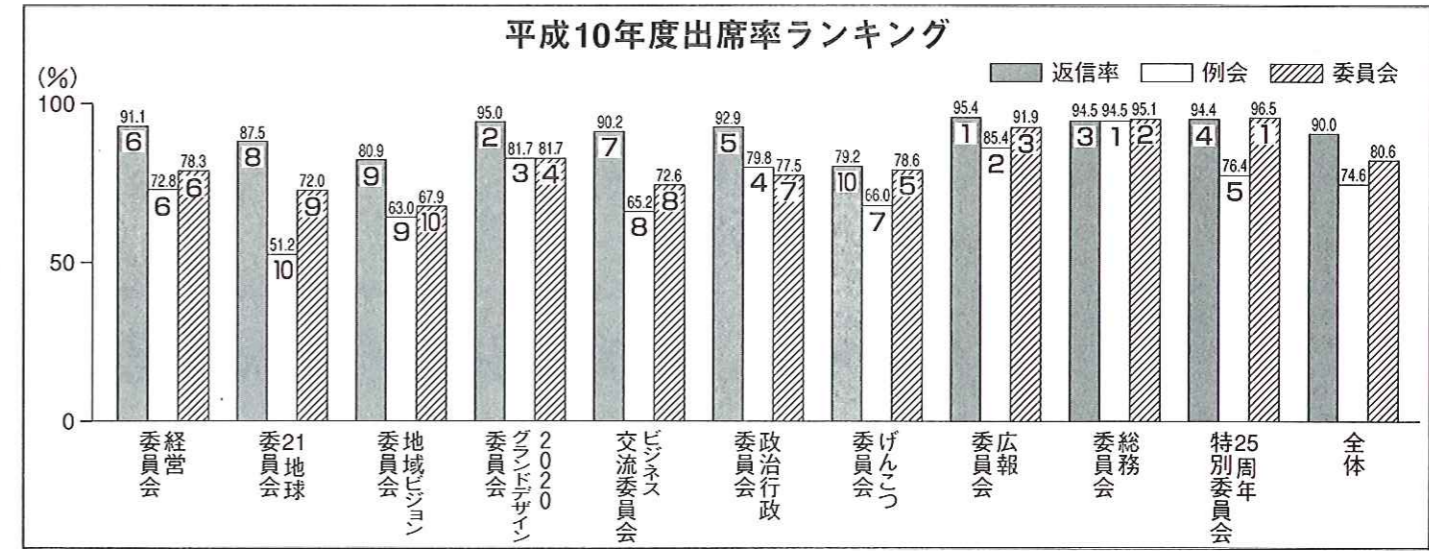
一方で、総務委員会の皆さんには、定期総会・卒会式の準備、新総務委員会の皆さんには、記念パーティの準備、新旧広報委員会の皆さんには、記念誌・VTR制作の準備を進めて頂いております。本番まであと2週間となりましたが、全体の準備・当日の進行にはまだ未完成的な部分が多く、トライアスロンの準備とも重なり、不安が無いと言ったら嘘になりますが、残された日を1日々大切に最善の準備を進めて行きたいと思っております。

最後に、当日用VTR・記録VTR制作や中海TVで放送予定のVTRの撮影には、山陰ビデオシステム様の多大なご協力をいただいております事にこの紙面を借りまして厚くお礼を申し上げます。

新入会員紹介

※新入会員抱負は委員会報告書に掲載しています。

<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 福田一哉 企業名 日南ショッピングセンター協同組合 会社住所 〒689-5212 日野郡日南町霞789-1 電話番号 0859-82-0085 FAX番号 0859-82-0082 生年月日 昭和37年2月7日</p>	<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 高山広幸 企業名 株式会社いづみ 会社住所 〒683-8506 米子市旗ヶ崎2121 電話番号 0859-33-6165 FAX番号 0859-34-9051 生年月日 昭和39年6月20日</p>
<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 林孝彦 企業名 美容室ヘアマジック 会社住所 〒683-0804 米子市米原9丁目8-25 電話番号 0859-35-6111 FAX番号 0859-35-6114 生年月日 昭和42年1月19日</p>	<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 久野一敏 企業名 株式会社アーバンシステム 会社住所 〒683-0805 米子市西福原6丁目3-45 電話番号 0859-37-3717 FAX番号 0859-37-3720 生年月日 昭和38年6月15日</p>
<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 尼子 健 企業名 サン・エステート株式会社 会社住所 〒683-0845 米子市旗ヶ崎1丁目2番45号 電話番号 0859-33-0880 FAX番号 0859-33-0210 生年月日 昭和44年5月19日</p>	<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 入澤善也 企業名 入澤石材店 会社住所 〒689-4206 日野郡溝口町宮原21-1 電話番号 0859-62-1409 FAX番号 0859-62-1409 生年月日 昭和37年3月17日</p>
<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 入江 学 企業名 入江総合保険企画 会社住所 〒683-0007 米子市観音寺554-4 電話番号 0859-33-0075 FAX番号 0859-33-1693 生年月日 昭和34年9月10日</p>	<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 清川博敏 企業名 キーウエスト・清川たばこ店 会社住所 〒683-0816 米子市西倉吉町58-2清川ビル1F 電話番号 0859-22-7195 FAX番号 0859-22-2319 生年月日 昭和34年6月23日</p>
<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 影山太一 企業名 山陰ビデオシステム 会社住所 〒683-0004 米子市上福原5丁目2-32 電話番号 0859-32-6100 FAX番号 0859-22-8160 生年月日 昭和36年12月1日</p>	<p>新入会員ファイル</p>  <p>氏名 渡辺一徳 企業名 株式会社大友自動車 会社住所 〒683-0802 米子市東福原2-19-45 電話番号 0859-22-9111 FAX番号 0859-22-9114 生年月日 昭和46年1月14日</p>



平成10年度皆勤・精勤賞発表

- | | |
|---|--|
| <p>皆勤賞</p> <p>(経営) 奥森 隆夫、由島 康平、長谷川 郁
(21地球) 高田 孝志
(2020グランドデザイン) 戸野 雅弘、中ノ森寿昭
(ビジネス交流) 野野 雅弘、中ノ森寿昭
(政治行政) 足立 徹
(地域ビジョン) 釜田 公文、徳中 志伸
(げんこつ) 南 順三、岡本 康朋、倉敷 充敏
(広報) 武海 章、安部 利夫、金田 雅史
(総務) 土井 裕次、中島 正博、中原 浩二
(25周年特別)</p> | <p>精勤賞</p> <p>(経営) 三嶋 雄司、夏野 慎介、長谷川一成
(21地球) 萬田 寿夫、多賀 彰徳、種 克則、永田 研一
(2020グランドデザイン) 河端 謙治、追谷 和之、原田比登志
(ビジネス交流) 平野 忠司、大田 修一、楠 明彦、小原 伸夫、松本 英樹
(政治行政) 石指 智樹、伊藤 玉一
(地域ビジョン) 廣美、夏山 裕一、村上 達哉
(げんこつ) 田川 道英、平新 武志
(広報) 金田 康徳、安福 敏人、景川 恭次、後藤 秀之
(総務) 水 康徳、安福 敏人、景川 恭次、後藤 秀之
(25周年特別) 畑中 経之、前田 真、足立 聡</p> |
|---|--|